

学校だより ◆学校教育目標「よく学ぶ たくましく 心やさしい 東っ子」



ひがし

平成29年5月8日発行
第3号
伊豆市立修善寺東小学校
TEL0558-72-0420

◇重点目標「いい目と心で 聞きます 伝えます 磨きます」～合言葉「進んで!」～

行事を通して成長する東っ子

笑顔があふれた1年生を迎える会

4月27日に、「1年生を迎える会」を行いました。ペアの6年生と手をつないだ1年生が入場すると、そのまま中央のお立ち台に立ち、全校児童に向かって自己紹介をします。18名全員が元気いっぱいスピーチすると皆に笑顔の輪が広がりました。



各学年の出し物では、まず5年生が、会場に響き渡る最高の「はい」の返事とともに、ルールを守ること、気持ちのよい挨拶をすること等を1年生に分かりやすく寸劇で紹介しました。2年生は歌のプレゼントです。「1年生になったら」をかわいい手振りつきでリズムに乗って歌いました。6年生は、全校でのゲームを進行しました。



仲間集めの後、集まったグループでにらめっこや握手、ぐるぐる回って目を閉じる等の協力ゲームを取り入れた「進化系猛獣狩り」で、皆が楽しみながら仲良くなれるような工夫が光りました。3年生は、ペンダントのプレゼント渡しです。握手され首にかけてもらうと、1年生は嬉しそうにプレゼントをのぞき込んでいました。4年生は、エールとウェーブを送りました。

「がんばって がんばって 勉強!」と1年生に迫っていくなど、楽しいアイデアに会場が沸きました。最後に、1年生が「にじ」の歌を披露すると、会場全体が大きな拍手に包まれました。その後全員と笑顔でハイタッチしながら退場する姿からは、東っ子の仲間入りをして安心しているように見えました。18人の1年生をどう迎えようか、1年生に喜んでほしい、1年



生に東小のことを知ってもらいたい・・・と、全校児童が1年生のことを考えて心をこめて準備したことが伝わってくる温かで笑顔があふれる会になりました。子どもたちは、入学・進級してまだ16日目でしたが、準備や練習を通して日々成長し、1つ上の学年にふさわしい顔つきになっているのを感じ、頼もしく思いました。子どもたちのさらなる成長が楽しみです。

縦割り班の絆を深めた縦割り校外学習

5月2日、真っ青に晴れ渡った空のもと、縦割り校外学習を実施しました。6年生のリーダーを先頭に、片道4.9kmの道のりを「虹の郷」めぐしてひたすら歩きます。長い道のりを、列を乱すことなく、間を空けることなく安全に歩き続ける子どもたち。「もう嫌だ」「歩きたくない」などの弱音をはく子はいません。つらさを乗り越えて自分の力で最後まで歩き通そうとする姿に、体と心のたくましさを感じました。



わがままを抑え、我慢や辛抱のできる東っ子ならではの姿です。初めて挑戦する1年生は、見通しがもてず大きな不安を抱えていたと思いますが、全員見事に歩き切りました。途中、「この坂を上がると日陰だよ。」「もう少し行くと楽になるよ。」といった上級生の励ましの言葉や、荷物を持ってもらったり背中を押してもらったりするなどの支えがあつてのゴールですが、自分の足で歩き切ったことは大きな自信となったはず。上級生の優しさも心に沁み込みに違いありません。そして、自分が6年生になった時、同じように1年生の手を引いてあげることができるのだと思います。



「虹の郷」に着いてからは、各班ごとの計画に従って、遊んだりお弁当を食べたりして過ごしました。5月の風と緑の中で、自然の素晴らしさを体中で感じながら、鬼ごっこやけいどろをして芝生広場を全力で走り回り、ローラー滑り台を飽きることなく繰り返して遊ぶ等、班の仲間との触れ合いを時間いっぱい楽しんでいました。

保護者の皆様には、おいしいお弁当の準備や体調管理等、ご協力いただきありがとうございました。縦割り班の絆を深め、互いのよさを実感したかけがえのない1日となりました。

保護者の皆様には、おいしいお弁当の準備や体調管理等、ご協力いただきありがとうございました。縦割り班の絆を深め、互いのよさを実感したかけがえのない1日となりました。

